

【模範解答】

①

日本史 B

受験番号			氏名		

1

問1	(1)	聖武天皇			(2)	ア	(3)	エ			
	(4)	有力者	長屋王		木札	木簡					
問2	(1)	天然痘			(2)	エ	(3)	ア	(4)	エ	キ
	(5)	光明皇后									
問3	(1)	I	金光明四天王護国之寺			II	法華滅罪之寺				
	(2)	ア	(3)	イ							

2

問1	ウ	問2	ア	問3	ア	問4	エ	問5	イ	問6	ア
問7	イ・カ				問8	ウ	問9	(1)	エ	(2)	イ
問10	(1)	従来は秤量貨幣であったが、南鐐二朱銀は定量の計数貨幣であった。									
	(2)	ウ									
問11	(1)	正徳の治は長崎貿易を（ 制限 ）したが、田沼時代は（ 奨励 ）した。									
	(2)	俵物				問12	ウ				

3

問1	エ	問2	(1)	ア	(2)	エ	(3)	ウ						
問3	(1)	ぶけしょはっと				(2)	エ	問4	(1)	ア	(2)	イ		
	(1)	南宋（宋）				(2)	イ	(3)	ウ					
問6	(1)	エ	(2)	イ	問7	(1)	ウ	(2)	エ	問8	(1)	ア	(2)	ウ
	問9	原敬				問10	イ	問11	イ					

合計	
----	--

2024年度一般入試 A 日程

— 傾向と対策 —

日本史 B

出題のねらい

高等学校の日本史 B の教科書で学習する範囲を中心に出题しています。基本的には、歴史を学ぶ目的を理解し、具体的な事実を正しく認識しているかどうかを重要視しています。昨今は現代的な課題とのつながりで歴史を理解する力が社会に求められていることもあり、単なる人名や年代の機械的な暗記ではなく、世界史との関連や特定のテーマに着目した探究によって古代から現代までの変遷を通して把握・理解していくことも必要となります。

出題形式・内容（分野）について

出題の形式は、次の 3 つのパターンで構成されています。

- ①文章や史料の空欄の部分に語群や選択肢から正解を選んで充当する。
- ②文章や史料を読んで下線部分の設問に解答し、空欄を補充する。
- ③文章や史料を読んで、歴史事象の特徴を文章で記述し、解答する。

内容は、政治・外交・経済・文化にわたり、テーマに即してそれらの分野が組み合わさって出題されています。

[1] は、古代の基本的な史料の理解をみるものです。[2] は、江戸時代の政治と経済の関わりについての理解をみるものです。[3] は、「歴史を変えた」という現代によく用いられるフレーズについて、高校生たちの会話を読みながら、その意味を考える問題です。出題される用語は基礎事項にしぼってありますので、歴史を総合的に把握しつつ事項を学習しているならば、難なく解ける問題となっています。特に、情報量の多い文章を丹念に読み取ることができれば、高得点も可能です。

採点後の感想・効果的な学習方法

基本となるのは教科書の歴史記述をもとにした学習です。重要な歴史事象を覚えるだけでなく、その周辺にある説明も含めて、原因から結果までをセットで理解しておくこと、正誤問題等での得点アップが望めます。また、正しい読み取りや書き取りを繰り返し行い、文字の記述ミスなどのケアレスミスが減らすと、得点も伸びるでしょう。そして、多くの論説文に触れ、読むスピードを高めておくことで、長文化する説明文につまずくこともなくなると思います。加えて、史料がどのような歴史事象を表しているのかという問題について丁寧に学習することは、思考力や推理力を伸ばすことにつながるでしょう。近年は、未見の史料・データと歴史事象を融合させた問題も多く出題されるので、出題される文章やデータの中から解答のヒントをつかむ訓練を積むと、より複雑な出題に対応できると考えます。